

## 歯を抜かなくても治せるといわれたのに！ ～曇気楼の見える街 魚津から～

関 康弘 先生

最近、まわりまわってくる患者さんが多くなりました。

「あなたが診てもらっている先生に治せるのか？」まず、矯正を始める前に、患者さんにも勉強していただきたい。そして私たち **JIO** が何らかのかたちで患者さんへ情報発信をしていければと思っています。

以下の **4** ケースのうち **3** ケースは同じ歯科医院からのもので、最後は、その歯科医が治療方針を相談している別の歯科医院からのものです。

### ケース 1

前医開始時 **10** 歳 **0** か月、当院来院時 **11** 歳 **8** か月の男児。今やらないと手遅れになると言われ、小さい頃からやれば抜かないで治せるという拡大矯正を開始した。出っ歯と開咬になり、食べ物がかめなくなり、唇を閉じられなくなった。下の前歯が生まれつき **2** 本少ない出っ歯の状態に対して、下も広げて前歯にインプラントを **2** 本入れようという前医の方針であった。当院では、上 **2** 本抜歯して治療を開始した。

### ケース 2

前医開始時 **37** 歳 **2** か月、当院来院時 **39** 歳 **9** か月の女性。**2** 年半に渡る非抜歯拡大矯正により、前歯のでこぼこは改善されてきたが、行き所のない前歯がカップのように前へ出てきて口が閉じられない。当院では、上 **2** 本、下 **2** 本抜歯して治療。前歯が引っ込み、横顔がキレイになったケース。

### ケース 3

前医開始時 **33** 歳 **11** か月、当院来院時 **36** 歳 **3** か月の女性。前医から **Case2** と同様の非抜歯拡大矯正を **2** 年 **3** か月受け、動かした歯並びを維持する保定装置になったところで来院。上の歯も下の歯も前に出ているのに、今後 **2** 年から **3** 年は必要といわれた保定観察から診てほしいということ。当院では継続をお断りしたケース。

### ケース 4 【後悔しない歯科矯正 106～109 ページのケース③】

前医開始時 **29** 歳 **4** か月、当院来院時 **30** 歳 **1** か月の女性。前医から「抜かないで治せる」といわれ、取り外しのできる拡大床矯正装置を毎日がんばって **8** か月間使用したが、かみ合わせが不安定になり食べ物がかめなくなった。上と下の前歯のデコボコも治らなかった。当院では、上 **2** 本、下 **2** 本抜歯して治療。前歯が引っ込み、横顔がキレイになったケース。

関 康弘 先生

せき矯正歯科医院（富山県魚津市 開業）